

令和8年度 第1回海老名市民講座「まな^びINA^な」



テーマ

『古事記』の神話を読む2

あおやぎ
講師 青柳 まや 氏

(二松學舎大学・日本体育大学 講師)

奈良時代にまとめられた古代文学の一つである古事記には、さまざまな神話があり、今に伝えられています。

本講座では、古事記に記された代表的な神話である黄泉国神話や、スサノヲとアマテラスの物語を中心に読みすすめていくことで、古代日本人の他界観や世界観を身近に感じながら、皆さんと一緒に楽しく学んでいきます。

日時：第1回 令和8年6月4日(木) 14:00~15:30

「カグツチの誕生と黄泉の国」

第2回 令和8年6月11日(木) 10:00~11:30

みそぎはらえさんきし
「禊祓と三貴子の誕生」

第3回 令和8年6月18日(木) 10:00~11:30

「スサノヲとアマテラス」

会場：海老名市文化会館 3階 351多目的室



海老名市イメージキャラクター えびにゃ

【講師プロフィール】

1985年神奈川県生まれ。2007年相模女子大学学芸学部日本語日本文学科卒業。2017年二松學舎大学大学院文学研究科博士後期課程国文学専攻修了。博士(文学)。現在、二松學舎大学文学部国文学科非常勤講師。専攻は古代日本文学。主に、『古事記』や『日本書紀』など、古代文学に記された系譜や婚姻伝承等について、その伝承が書かれた意図について研究している。

著書『古代日本文学が物語る婚姻・出生伝承』(花鳥社 2020)

主催:海老名市 対象:市内在住・在勤・在学の方 定員:先着60人

お申込み:5月7日(木)から電話で学び支援課へ ☎ 046-235-8411(直通)